



世界一大好きなおかあさんへ



いつもやさしくお世話してくれるおかあさん。
いつもおいしいお食事を作ってくれるおかあさん。
いつも困ったときに、いろいろなことを教えてくれるおかあさん。
おかあさんってだいすき！！



「いい子ね、とてもうれしいわ！」と言われたり、抱っこしてくれると、とてもうれしくなって「このつぎも、もっといい子になろう」と力がわいてくるの。

朝、お出かけの時に「ぐずぐずしないの！」「はやくしないとおくれるわよ！」と言われたり「ほら！どんどんやりなさいよ！」「どうしてこんなことができないの？」「もうあなたの言うことなんか聞いてあげませんよ！」なんて言われたりすると、どうしていいかわからなくなってしまうの。

大好きなおかあさんがこわい顔をしていると、とても悲しくなって、心の中で「ゴメンナサイ」をするの。そして「この次はもっといい子になろう」と本気で思うの。

時々失敗をしたり、まちがえることもあるけれど、まだ小さいし、よくわからないだけなの。

おかあさんがニコニコしてお迎えに来てくれたり、いっしょに遊んだり、抱っこしてくれたり、本を読んでくれる時は、とてもうれしい気持ちになるの。



だから、時々叱られても、いつもいなくても、やっぱり「私を生んでくれたおかあさんは世界一大好きです！」



これからも、もっともっといい子になれるようにがんばりますので、やさしくお世話をよろしくおねがいします。だからいつまでもすてきなおかあさんでいてください。

すてきなおかあさんの子より

「こどものもり」の子どもたちは「おかあさん」の歌が大好きです。園では毎日、おかあさんがやさしくしてくれたことを思い出しながら、この歌をうたい、絵を描きました。ご家庭でも子どもと一緒に歌ってみてください！ロズさんでみましょう！ニコニコ笑顔のやさしい気持ちになっていくと思いますので・・・！
(作曲した渡辺先生は松伏第二小学校の校歌を作曲した有名な方です。)



どこにいても おかあさん
なにをしても おかあさん
ぼくをみていてください
だから ぼくは(わたしは)
つよいこ よいこ
つよいこ よいこ
すてきな
おかあさん
おかあさん
おかあさん
なるのです

「おかあさん」

佐藤義美 作曲
渡辺浦人 作詞

昨日に持ち帰った「子どもが描いた絵」はお母さんへのプレゼントです。

いつまでも記念として、又成長の喜びとしてお部屋に飾っていただければと思います。

自分の気持ちを絵で表現することはとても難しいことですが、絵を描きながら「大好きなおかあさんだよ」「おかあさんが〇〇しているところ」「おかあさんの顔だよ」等々精一杯の思いが絵の中に込められていますので、おかあさんも我が子の思いを心から喜んでお受け取りいただいたことと思います。

絵のじょうず、へたではなく、「描こうとする心」を読み取っていただきたいと思います。

詩「この世でこよなく美しきもの」はサトウハチローの詩集「おかあさん」より抜粋したものです。毎年同じ詩ですが、いつ読んでもステキですので毎年、掲載しています。味わってお読みください。



子どもたちにもおとうさん(家族)の為にすてきなおかあさんでいてくださいね！

(当園のこの活動は、この世に生んでくれて、すてきに育ててくれたおかあさんに感謝していく事を願って行われています。)

